

JPT 第 16 戦 JBCF TT チャンピオンシップ

増田成幸(宇都宮ブリッツェン)優勝！



[JBCF タイムトライアルチャンピオンシップ - JPT 第 16 戦 - 15.9km -]

- 1 位 増田成幸 (宇都宮ブリッツェン) 20m03s88 47.54km/h**
- 2 位 佐野淳哉 (那須ブラーゼン) +5s
- 3 位 オスカル・プジョル (Team UKYO) +9s
- 4 位 西藺良太 (ブリヂストンアンカーサイクリングチーム) +9s
- 5 位 鈴木讓 (宇都宮ブリッツェン) +24s**
- 6 位 ホセビセンテ・トリビオ (マトリックスパワータグ) +25s
- 7 位 畑中勇介 (Team UKYO) +26s
- 8 位 阿部嵩之 (宇都宮ブリッツェン) +26s**

2015 ツアーランキング（チーム）

1 位 Team UKYO 33,688P

2 位 マトリックスパワータグ 26,058P

3 位 宇都宮ブリッツェン 23,455P

4 位 那須ブラーゼン 14,450P

5 位 KINAN Cycling Team 13,478P

6 位 レモネードベルマーレーシングチーム 10,264P

2015 ツアーランキング（個人）

1 位 畑中勇介 (Team UKYO) 9,025P

2 位 増田成幸 (宇都宮ブリッツェン) 8,306P

3 位 ホセビセンテ・トリビオ (マトリックスパワータグ) 8,093P

4 位 オスカル・プジョル (Team UKYO) 7,501P

5 位 窪木一茂 (Team UKYO) 6,612P

6 位 ベンジャミン・ブラデス (マトリックスパワータグ) 6,464P

宇都宮ブリッツェン地元栃木県で今期待望の2勝目！

2015 年の J プロツアー第 16 戦「JBCF タイムトライアルチャンピオンシップ」が、栃木県の渡良瀬遊水池内に設定された 1 周 5.3km の特設サーキットコースで開催され、最終ヒートでの出走となった宇都宮ブリッツェンの増田成幸選手が最速ラップを叩き出し、J プロツアーでは昨年 6 月の富士山ヒルクライム以来となる優勝を飾りました！この結果、増田選手は 2011 年以来となるヴィオラクロノジャージを獲得しています。